

2015 愛媛県プレミアカップU-14サッカー選手権大会 実施要項

- 1 目的 JFAの通達により、全国的に「プレーヤーズ・ファースト」という視点に立った、「レベルに応じた(レベルの拮抗した)」、「長期間を通じて行われる定期的な(M-T-Mメソッドに基づいた)」3種年代のリーグ戦を整備し、リーグ戦文化の定着を目指してきた。愛媛県も例外ではなく、2007年12月より、リーグ戦の整備および編成に努め、2012年2月より、『高円宮杯U-15サッカーリーグ愛媛県プレミアリーグU-15(通称:EPリーグU-15)』をスタートさせ、愛媛県内の3種年代のレベルアップにつなげてきた。また、昨年度よりU-13年代の試合の充実を掲げ、『愛媛県プレミアリーグU-13(通称:EPリーグU-13)』も開始した。
- しかしながら、高円宮杯の県大会(愛媛県ジュニアユースサッカー選手権大会)には四国クローバーリーグに出場しているチームは出場しないことと、EPリーグの各Divの下位チームは地区予選にも出場できないシステムになっており、愛媛県の3種年代のNo.1を決める大会が事実上なくなっているのが現状である。
- そこで、2015年の各リーグ戦の結果をもとに、U-14年代の全チームが愛媛県の3種年代No.1をかけて戦うステージを用意した。県内のU-14年代のチームがトーナメント戦を行い、また、異なるリーグ、異なる地区との交流を行うことで、県内の3種年代のレベルアップにつなげたい。
- 2 主催 (一社)愛媛県サッカー協会
- 3 主管 (一社)愛媛県サッカー協会 3種委員会
- 4 期 日 2015年12月 5日(土)・・・1回戦 → Div.2～Div.4のチームが出場
12月 6日(日)・・・1回戦 → Div.2～Div.4のチームが出場
12月12日(土)・・・2回戦・3回戦 → 1回戦勝者チームとDiv.1チームが出場
12月13日(日)・・・2回戦・3回戦 → 1回戦勝者チームとDiv.1チームが出場
12月19日(土)・・・4回戦・5回戦
2016年 1月11日(月)・・・準々決勝戦 → 5回戦勝者チームとDiv.1の1位・2位
四国クローバーリーグの2チームが出場
1月23日(土)・・・準決勝戦・決勝戦
- 5 会 場 12月 5日(土)・・・各地区(詳細は組み合わせ確定後に発表)
12月 6日(日)・・・各地区(詳細は組み合わせ確定後に発表)
12月12日(土)・・・各地区(詳細は組み合わせ確定後に発表)
12月13日(日)・・・各地区(詳細は組み合わせ確定後に発表)
12月19日(土)・・・宇和島市丸山公園多目的グラウンド・帝人南公園グラウンド
1月11日(月)・・・北条スポーツセンター球技場・陸上競技場
1月23日(土)・・・北条スポーツセンター球技場・陸上競技場
- 6 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に2015年度に第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであり、【2015四国U-15クローバーリーグ】、【2015EPリーグU-15】、【2015EPリーグU-13】に出場しているチームであること。
(2) 上記(1)のチームに登録された中学2年生および中学1年生の選手であること。
(3) 【2015四国U-15クローバーリーグ】、【2015EPリーグU-15】、【2015EPリーグU-13】に複数チームを出場させているチームは、**最上位にいるチームの成績でトーナメント戦に1チームだけ出場することとする。**
(4) 参加チームのメンバーのうち中学校年齢層の選手は**7名以上**とする。
(5) 女子加盟チーム所属の選手については、中体連のチームに限り、その中学校に在籍している者は移籍手続きを行うことなく参加することができる。
(6) (公財)日本サッカー協会により「**クラブ申請**」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加することができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、同一クラブ内の第4種複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
ただし、小学6年生に限る。

- 7 競技方法 (1) トーナメント方式とする。
- ① トーナメント戦の組み合わせは、2015EPリーグの順位により決定する。
 - ② 出場申し込みのエントリーがないチームと対戦するチームに関しては不戦勝とする。
- (2) 試合時間は、**60分(30分ハーフ)**とする。勝敗が決しないときは、PK方式により次回戦進出チームを決定する。ただし、準々決勝戦・準決勝戦・決勝戦において勝敗が決しないときは、10分間(5分ハーフ)の延長戦を行い、それでも決しない場合は、PK方式により、勝敗を決定する。
- (3) 1回戦敗退チームにおいては、交流戦を行う。
- (4) ハーフタイムは5分間とする。
- (5) **危機事象【雷鳴・落雷】発生時における試合運営に係る判断については、主催者である(一社)愛媛県サッカー協会3種委員会でその処置を検討し決定する。**
- (6) 主審は有資格者が担当し、副審は対戦チーム双方から出すものとする。(中学生も可。)
基本的に第4審は置かないので、選手交代は主審への口頭での申告で行うこととする。
1～5回戦の主審は相互審判とする。
準々決勝戦、準決勝戦、3位決定戦、決勝戦の主審は当該チーム以外の者が行うこととする。

- 8 競技規則 (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
- (2) 大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
 - (3) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。但し、交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
 - (5) 本大会期間中に警告2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。

- 9 申込方法 **別紙参加申込書および選手登録用紙に必要事項を記入し、10月30日(金)までに下記にメールで申し込むこと。なお、不参加の場合も下記まで提出のこと。**

東予担当	➡ 今治市立近見中学校 片上泰彦 (東予3種委員長)
中予担当	➡ 伊予市立港南中学校 吉岡英樹 (中予3種委員長)
南予担当	➡ 宇和島市立城北中学校 松本賢吾 (南予3種委員長)

10 参加料 5,000円(自チームの初戦の際に各会場で支払うこと)

- 11 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること(FP・GK用共)。
- (2) ユニフォームは参加申込書を受理した後の変更は認めない。
 - (3) 背番号は1番から99番までとする。試合ごとの背番号の変更を認める。
 - (4) 審判が通常着用する黒色と同一または、類似のユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
 - (5) ショーツの左側に腰番号を付けることが望ましい。

12 組合せ **10月25日(日)終了時点での各リーグ戦の結果によってトーナメント戦の組み合わせを決定する。**組み合わせは**11月中旬頃に**各チームにメール配信および県協会のHPに掲載する。

13 マッチ
コーディネーション
ミーティング (1) 両チーム監督・試合担当審判団・マッチ・ウェルフェアオフィサーの立ち会いのもと、**試合開始80分前**に本部で行う。【準々決勝・準決勝・3位決定・決勝のみ】
(2) 両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等を確認する。

【準決勝以降】(3) メンバー表は各試合ごとに、**試合開始90分前までに本部に2部、相手チームに1部**提出すること。

14 ウェルフェア
オフィサーの
導入(設置) **【ウェルフェアオフィサーとは】**
リスペクトやフェアプレーを啓発、促進し、暴力、差別等の予防活動を通じて、問題を未然に防ぐ、また、顕在化した諸問題に対応、解決を図ると共に、問題の内容や重大さによって司法機関や諸関連機関への橋渡しとしての役割を担う。(JFA通達文書より)

- (1) 今大会は、準々決勝戦よりマッチ・ウェルフェアオフィサーを設置する。
- (2) マッチ・ウェルフェアオフィサーは、暴力・暴言に対する指導及び行き過ぎた指導や応援に対する注意を行う。(指導者・選手・保護者・チーム関係者など)
- (3) 上記の(2)に関しては、ウェルフェアオフィサー(ジェネラル)であるEFA専務理事、EFA規律委員会、EFA3種委員会への報告を行う。

15 その他
(連絡事項) (1) ベンチ入りできる人員は、12名(役員5名、選手7名)を上限とする。
(2) 出場選手は、登録選手証を必ず持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合はは出場を認めるものとする。

- (3) 大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。万一の事故に備えて、傷害保険等に各チームで加入しておくこと。
- (4) ベンチはトーナメント表の左側のチームがグラウンドに向かい左側のベンチを使用すること。
- (5) 選手登録用紙(メンバー表)は各試合ごとに、**試合開始60分前までに本部に2部、相手チームに1部**提出すること。

(6) 1~5回戦のユニフォームの確認は、両チームで協議して決定すること。

(7) ピッチ内外でのウォーミングアップについては、各会場責任者の指示に従うこと。

(8) 指導者が選手を引率する際の遵守事項

- ① 選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
- ② 選手の福利及び安全を最優先で扱うこと。
- ③ 身体に対する暴力行為を行わないこと。
- ④ 不適切な言葉を使用しないこと。
- ⑤ 身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。

※ 上記事項に反する行為が行われた場合は、当該チーム・指導者・選手等に対し、ウェルフェアオフィサーにより事情聴取が行われる場合がある。

16 質問 本大会に関する質問は下記までメールでお願いします。

今治市立日吉中学校 脇田 康一 (3種委員長)
⇒今大会より、新3種委員長